

(別紙資料)

平成18年度水産工学関係研究開発推進特別部会漁業技術シンポジウム
大型クラゲによる漁業被害軽減対策技術の開発

- 日 時 平成18年6月29日(木) 13:00~16:30
場 所 天橋立宮津ロイヤルホテル 京都府宮津市田井小字岩本58 TEL:0772-25-1800
- 13:00~13:10 開会の挨拶 中野 広(水産工学研究所長)
葭矢 護(京都府水産課長)
- 13:10~13:15 主旨説明 渡部俊広(水産工学研究所)
- 13:15~15:55 研究発表
- 13:15~13:25 大型クラゲの遊泳深度について 本多直人(水産工学研究所)
- 13:25~13:35 大型クラゲ混獲防除機能付き底びき網(駆け廻し)の開発
石塚朋文・内海卓三(兵庫県漁業協同組合連合会但馬支所)
- 13:35~13:45 駆け廻し式小型底びき網の大型クラゲ防除網の開発
山崎 淳(京都府立海洋センター)
- 13:45~13:55 小型底びき網(板びき網)漁業における大型クラゲ混獲防除漁具の改良と導入効果
河村智志(新潟県水産海洋研究所)
- 13:55~14:05 柔軟な構造を持つ大型クラゲ混獲防除用グリッドセパレータの開発
藤田 薫(水産工学研究所)
- 14:05~14:15 大型クラゲの洋上駆除について 渡部俊広(水産工学研究所)
- 14:15~14:30 質疑
- 14:30~14:50 休息
- 14:50~15:00 捨て網部分を大目化した大型クラゲ対策垣網
村山達朗(島根県水産技術センター)
- 15:00~15:10 大目垣網の開発 杉本剛士(福井県水産試験場)
- 15:10~15:20 定置網の垣網大目化による大型クラゲ防除技術の開発
上野陽一郎(京都府立海洋センター)
- 15:20~15:30 定置網漁業における大型クラゲ対策網の開発一箱網内での対策事例その後一
鯉野 宏(ホクモウ株式会社)
- 15:30~15:40 岩手県で実施された秋サケ定置網における大型クラゲ進入阻止技術について
後藤友明(岩手県水産技術センター)
- 15:40~15:55 質疑
- 15:55~16:25 総合討論
- 16:25~16:30 閉会の挨拶 小田健一(水産工学研究所漁業生産工学部長)